

方針⑤ 新たに生み出す歩行者空間や広場において 歩行者がふと足を止めるような取組を日常化していく

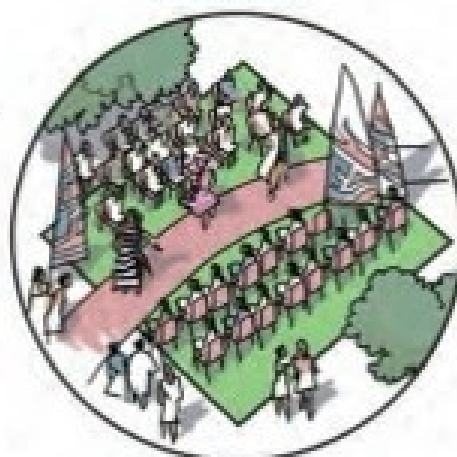
女神まつりやマリクレールフェスティバルなど自由が丘を代表する季節ごとのイベントについては継続・発展させていく一方で、〈楽歩地区〉内において拡充する歩行者空間や広場等を活用して、日常的にそこかしこで歩行者がふと足を止めて、時間を楽しむまちを目指していきます。

角を曲がると出くわすアートや音楽など各場所・各道路に関わる組織や団体による普段づくりの創意工夫によって、子供から高齢者、買い物客からビジネスマンといった多様多彩なまちの利用者が生き生きとまちを楽しむシーンづくりを目指していきます。

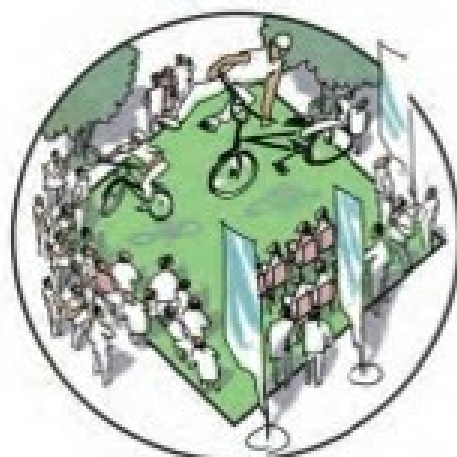
アートギャラリー



ファッションショー



スポーツイベント



ベンチでの飲食・読書



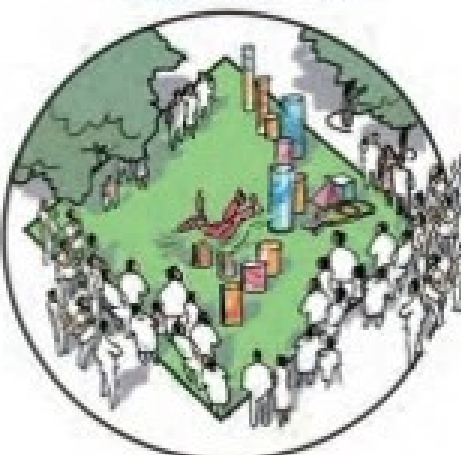
まちなかピクニック



ガリヨン／オープンカフェ



大道芸（パフォーマンス）



屋外フードコート



まちなかコンサート

